

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

事業報告	令和元年度「家庭教育支援セミナー」～地域で支える家庭教育～	
期 日	令和元年5月31日（金）	
参加者	27名	
日 程	時 間	内 容
	13:00	【受付】
	13:15	【開会行事】
	13:20	【説明】「福岡県における家庭教育の課題と本セミナーの趣旨」 福岡教育事務所社会教育室 社会教育主事
	13:30	【実践発表】「家庭教育支援チームの活動の実際」 発表者 家庭教育支援チームかぶとむしコーディネーター 中村 隆 氏
	13:45	【講話】「地域で支える家庭教育」 【演習】「よりよい家庭教育支援に向けて」 講師 NPO 法人チェンジライフ熊本 理事 三角 幸三 氏
	15:55	【閉会行事】
	※セミナー終了後、各地区の家庭教育支援チームの連絡会議を行います。 参加者：各地区家庭教育支援チームスタッフ 各地区家庭教育支援担当の職員の方	
活動の 実際	【実践発表】 家庭教育支援チームかぶとむし（チームかすやB）の中村隆氏に「家庭教育支援チームの活動の実際」について実践発表をしていただきました。 チームかぶとむしが「なぜできたのか？」「どんな活動を行ってきたのか？」などについて、写真を提示しながらわかりやすく教えていただきました。 他の家庭教育支援チームのスタッフからは、「これからの活動のイメージが湧きました」や「活動の幅の広げ方のヒントがもらえました」など、自分たちのチームの参考にできるといった意見が多くみられました。また、「活動拠点である粕屋町に広報の協力をしていただいている」と伝えてくださったことで、市町の行政職員の方々も連携の具体的な在り方について考えることが出来たのではないかと思います。	



〈実践発表の様子〉

活動の 実際	〔講話・演習〕 NPO 法人チェンジライフ熊本理事 三角幸三氏に、「地域で支える家庭教育」というテーマで、ご自身の経験を踏まえた講話をしていただきました。幅広く豊富な知識をお持ちで、講話を行う際のファシリテーションの術を御教授いただきました。 また、後半は「よりよい家庭教育支援に向けて」演習を行いました。グループの話が盛り上がるように簡単なアイスブレイクを行ったり、協働して解決するエクササイズに取り組んだりしました。すぐに使える実践的な内容が盛りだくさんでした。 〈演習の様子〉
全体を とおして	本セミナー後のアンケートでは、「いただいたエクササイズのワークシートがそのまま使えるのがありがたい」などの感想が多く、本セミナーが実践に生かしやすい内容であったと考えます。各家庭教育支援チームのスタッフの方々に本セミナーで得たスキルを各々の講演会などで生かしていただければ幸いです。また、御参加いただいた行政職員の方々に、少しでも家庭教育支援チームへの理解を深めていただけたのではないかと考えています。これからは支援チームと行政が連携し、保護者が安心して子育てができる地域づくりを推進していただくことを期待しています。